



## コンゴ共和国プロジェクト 西原智昭 2012年3月

2011年11月からのクリック基金にて、前回ご紹介したコンゴ共和国・モンディカの森での活動（トラックや現地ガイドの件費一部とキャンプ装備一部）が支援されました。そこに棲息するニシローランドゴリラは、長年の努力で、人が近付いても逃げない状態（「人付け」といいます）となり、近くでじっくり観察することができます。モンディカでのゴリラのグループも、シルバーバックのオスを中心とした一夫多妻の家族構成です。ある時期になると、年頃のメスはグループから出て、他の魅力的なオスについていきます。モンディカの最近の研究報告では、ある別のオスがグループに近づき、年頃のメスをさらおうとしました。それに気づいたグループのシルバーバックは怒りたけ狂い、相手のオスとかみ合わんばかりのけんかとなりました。他のメスや子供も加勢して、このよそ者のオスは渋々去って行ったそうです。ゴリラの社会も、こうしたたいへん厳しい世界なのです。

そんなモンディカの森では、エコツーリズムを始めています。2011年暮れからお正月の時期にかけて、（株）道祖神により手配された日本人のお客さん6人とガイドさん1人が現地にいらっしました。現地に滞在している西原と妻・恵美子は、モンディカの森歩きで、お客さんのための通訳・案内を務め、ゴリラのことだけでなく、熱帯林の他の動物やいろいろな植物、昆虫などについて説明しました（写真1）。お客さんもこれまで訪問されたことのない原生の熱帯林で、その面白さ・不思議さ、環境保全の大切さやゴリラに迫っている危機などについて多くのことを学べたようです。ジェケ川の沼地を30分以上徒歩で渡り歩いて、苦労してモンディカまで来た甲斐があったとのこと（写真2）。



写真1 モンディカの森で、西原から熱帯林に関するレクチャーを受ける日本人ツアーリスト©西原恵美子

写真2 ジェケ川の沼地を歩く日本人ツアーリスト©西原恵美子

また、2011年11月から数週間ほど、写真家ケースケ・ウッティエ（宇都宮恵介）さんがコンゴ共和国へ来ました。訪問目的はニシローランドゴリラの写真を撮影することで、日本人写真家として初めて、モンディカで人付けされたゴリラのグループの撮影をしました（写真3）。また、ゴリラが直面している危機についても取材、コンゴ共和国南部にあるゴリラの孤児を預かる施設も訪問しました。子供のゴリラをペットとして売出すために、密猟者はその母親を殺します。この施設の役目は、後に取り残された子供を回収してリハビリを授けながら（写真4）、やがて野生の森に復帰させることです。こうしたゴリラの悲劇や、野生の姿、熱帯林の様子は、ケースケさんの写真を通じて、これから多くの日本人に知らされていくでしょう。ツーリズムなどによって直接ゴリラを観察するだけでなく、そうした現場の写真を見るという機会を通じて、みなさんがニシローランドゴリラの現状や保全の重要性を理解されていくものと期待します。クリック基金の一部は、通訳・ガイドとしてケースケさんに同行した西原の費用の一部にも使用させていただきました。



写真3 モンディカの森でゴリラの撮影中のケースケ・ウッティエさん（左はモンディカのWCSマネージャー、マイク・スタッカー氏）◎西原恵美子



写真4 コンゴ共和国南部・ゴリラ孤児院（レシオ・レナ保護区）で、コンゴ人スタッフのもとリハビリを受けるゴリラの孤児 ◎西原恵美子

モンディカ・キャンプにスーツで来てしまったエネゴリ君（写真5）。念願のアフリカン・シャツと帽子を新調してもらいました（写真6）。次回こそ森の中で、仲間の「ニシローランドゴリラと一緒に写真を撮るぞ！」と意気込んでいます。



写真5 モンディカ・キャンプで働くWCSツーリズム・スタッフとエネゴリ君◎西原恵美子

写真6 手作りアフリカン・シャツとフィールド用帽子姿のエネゴリ君◎西原恵美子

<セミナーのお知らせ 講師：西原智昭>

●アフリカ大西洋岸の海浜部 - 生物多様性保全と人間の活動～ガボン共和国・大西洋岸の事例より～

4月10日（火）18:30～20:40 環境パートナーシッププラザ（渋谷区）

動画メディアの再検証～情報共有システムとして機能するのか：アフリカ熱帯林での事例～

4月21日（土）14:00～16:40 環境パートナーシッププラザ（渋谷区）

主催：NPO法人アフリカ日本協議会 電話 03-3834-6902 メール [info@ajf.gr.jp](mailto:info@ajf.gr.jp) JWCS 後援

●ニシローランドゴリラとマルミミゾウの行方～その直面する危機と我々の課題

4月14日（土）14:00～16:00 大阪中央公会堂会議室 受講料：500円

主催：株式会社 道祖神 電話 0120-184-922 <http://www.dososhin.com/event/36.html>